

広島大学

令和4年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

解答例又は出題の意図等

教育学部 第一類(学校教育系)

特別支援教育教員養成コース

科目名:小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和4年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜 (II型)
教育学部
第一類 (学校教育系) 特別支援教育教員養成コース
小論文問題 解答例又は出題の意図等

問1 障害により歩くことが難しく、車いすを使用する子どもへの指導を想定して、下線部①「なるべく1人でできるようにすること」と、下線部②「他人の助けを借りる」ことについて、指導方針に関するあなたの考えを述べなさい。また、車いすを使用している小学校6年生の児童が修学旅行に行く場面を想定し、あなたが考えた指導方針に基づいて、本人およびクラスメイトに対して、行う指導について具体的に述べなさい。想定する小学校6年生の児童は【問題文】に示した内容とは別の内容とすること。字数は1,000字以上、1,200字以内とする。

出題の意図

車いすの利用者を想定し、教育に関する基本的な事項として、自助と他助に関する問題意識を問うている。本文の内容を踏まえながら自身の考えを述べることにより論理的思考力を、且つ指導についての考えを述べることにより課題解決力を総合的に評価することを出題の意図としている。

問2 著者は、下線部③にあるように「計算としてほとんど実用性がない」と主張している。この主張を踏まえて「実用性」という観点から、計算の指導を行うにあたって、手の運動に障害がある子どもにどのような指導を行うことができるか、あなた自身の考えを踏まえて、700字以上、800字以内で論じなさい。なお、解答にあたって、あなた自身が考える「実用性のある学び」を定義した上で、指導方法を具体的に論じること。なお、著者の意見に賛成する立場をとっても、反対する立場をとっても採点に影響はない。

出題の意図

教育に関する基本的な事項として共生社会とそれを実現するための「公平」に関する問題意識を問うている。具体例を複数挙げながら記述することにより論理的思考力を、且つ実際の指導を考えることにより課題解決力を総合的に評価することを出題の意図としている。